

そよかぜ

迎春

森町社会福祉協議会

この広報紙「そよかぜ」は赤い羽根共同募金の助成で発行されています



年頭のあいさつ



新年明けましておめでとうございます。未だコロナ感染症と歩む2023年を迎え皆様のご健康を切に祈念申し上げます。常日頃、当社協事業運営には皆様のご指導ご協力を賜り深く感謝申し上げます。事業展開も森町の高齢化率が40%に近づきつつある中で、重要視される成年後見制度への取り組み、昨年から手がけたフードバンク、コロナ禍による生活困窮者支援など幅が広がりつつありますが、社協の役割が一段と高まりを感じております。また、



森町社会福祉協議会
会長 伊藤 秀信

昨年経済活動が厳しい中にも多額な寄附をお寄せいただいた方々には厚くお礼申し上げます。一方、一般会費とは別に賛助会費に御協力くださった町民の皆様本当にありがとうございます。コロナ禍によって社会構造の変化やロシアによるウクライナとの戦争は地下資源や食料資源にまでおよび、物価高が生活苦に直結し本当に不安な社会と言わざるを得ません。また、昨年10月から後期高齢者の治療費窓口負担が2割に改定され、福祉に関わる環境が厳しく感じられます。このような状況下の中にあつて、いろいろな分野でボランティア活動をされている皆様には感謝に尽きる次第です。安心と安全を支える大きな組織体であり森町を支える血流と言っても過言ではありません。ボランティア思想は幼児から始まり、小中学生高校生と若年層の視野を広げることが最も慣用かと思えます。また、日頃生活支援を担っている支援員の皆さんには、多くの苦労の中業務遂行に携わり、社協業務の根幹ととらえており深く感謝の意を表します。そして各町内会活動を支える役員各位には社協の評議員理事として運営に携わっていただいております。どうか地域内での社協に対する要望など見逃さずにご意見をいただき取り組んで参りたいと存じます。社協事業のメインとも言えるふれあいサロンもコロナ感染の影響で開催されないままですが、今年こそコロナウイルスに打ち勝ち皆様とお会いできるよう念じております。新年に当たり、町民のニーズに答えるべく行政及び町内会をはじめ、各団体の皆様のご支援を戴いて役職員一同心新たに福祉サービス向上に一生懸命頑張ります。特に職員一同常に笑顔で皆様をお迎え致しますので、私達の社協として気軽にお立ち寄り頂きたいと存じます。皆様のご多幸ご健康をお祈り申し上げご挨拶と致します。

活動報告の紹介

森町共同募金委員会

街頭募金

令和4年10月8日、イエローグローブ森店、ホクレンショップ森店のご協力により、入り口前にて、森高等学校生徒会様と森町共同募金委員会役員による街頭募金を実施いたしました。当日は、天候にも恵まれ、大変多くの方に募金のご協力をいただきました。



森町身体障害者福祉協会

令和4年度 北海道善行賞受賞

令和4年10月18日、森町身体障害者福祉協会副会長の高佐千多子氏が北海道善行賞を受賞されました。この表彰は、自ら障がい克服し、現在自立した日常生活や社会活動に参加するなど他の障がい者の模範となる方に贈られる賞です。全道身体障害者福祉大会の式典で授与される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により大会が中止となり、岡嶋町長より表彰伝達されました。



森町赤十字奉仕団

森町赤十字奉仕団の事業活動の一つとしてさくらの園の花壇に植栽しました。

「ベコニア」「マリーゴールド」「サルビア」の花々は今年も綺麗に咲いて入所者の皆さんに楽しんでいただきました。先日、冬支度のため

に花の株を抜き花壇の清掃作業を行いました。



森町身体障害者福祉協会

「障害者週間」記念事業

12月6日、さわやかセンター・砂原において、令和4年度「障害者週間」記念事業を開催。当日は、講師として相澤先生をお呼びし「リズム体操」や「脳トレ体操」などを行いました。その後、マイナンバーカードの説明会とレクリエーションを行い、会員のコミュニケーションを図りました。



地域福祉活動の紹介

～小地域ネットワーク～

御幸・清澄町内会



▶ 9月18日、52名の対象者の方に赤飯とお吸い物を配食いたしました。

常盤町町内会



▶ 10月8日（土）、対象者66名の方へ、お弁当・みそ汁(豚汁)・お茶・除菌ウエットティッシュにお便りを添えて、声かけ・安否確認をしました。

本町東部町内会



▶ 10月29日、53名の方に弁当・お米・除菌シートを配食しました。

本町西部町内会



▶ 11月8日、30名の方にお寿司・どら焼き・カイロ・手書きのメッセージを添えて配付しました。

～小地域ネットワーク～

各町内会が行う福祉活動は配食にとどまらず、特色ある様々な活動が実施されています。

社協ではそうした活動が地域全体に広がるように広報「そよかぜ」を通して、地域福祉活動を紹介しています。

森川町内会



▶9月24日 95名の方に、お赤飯とお茶を配食いたしました。



▶10月17日、97名の方にお茶とゴミ袋を配付しました。



▶11月5日、95名の方に助六寿司とお茶を配食いたしました。

駒ヶ岳町内会



▶11月20日、27名の方にお弁当・ティッシュ・マスクにお便りを添えて、声かけ訪問をしました。

上台町内会



▶11月13日、55名の対象者の方に、お弁当とお手紙を添えてお届けしました。又、上台女性消防クラブの協力で「住宅火災予防」パンフレットを配付いたしました。

ボランティア活動について！

ボランティアとは、自分自身の意思で行われる行為であり、強制されたりするものではありません。そして、ボランティア活動を通じて自分から積極的に取り組めるものが出てくれば、「自発性」を成長させることにもなり自己実現の一步へつながっていきます。まずは、自分にできることから始めましょう。

(社協 ☎3-2280)

森町老人クラブ連合会

第4ブロック研修会

令和4年10月15日、ちゃっぷ林館において、3年ぶりとなる第4ブロック研修会が開催されました。当日は、講師として、「挑戦者が集う町づくり」と題して森町長 岡嶋康輔様、武蔵野美術大学の学生の歌住様、春澤様、高橋様にご講演いただいた他、カラオケ、じゃんけん大会と盛況な会となりました。



道老連健康づくり支援事業への参加

令和4年11月1、2日、函館市民会館において開催されました北海道老人クラブ連合会主催の健康づくり支援事業「健康づくりリーダー研修会（1日）」、「体力測定員講習会（2日）」に、当町老連より2名の会員が参加いたしました。講習受講者には、地元老人クラブにおいても活用出来る「体力測定員」認定証が授与されました。



港町町内会&港町なかよし会 合同学習会

令和4年11月8日、漁村センターにおいて港町町内会と港町なかよし会共催学習会が開催されました。当日は、準備体操の後、講師として森警察署刑事生活安全課の水野様による特殊詐欺被害防止に関するご講演、森町消防本部予防課の橋本様による火災報知器設置に関する説明をいただきました。



鳥崎八千代会 除草作業

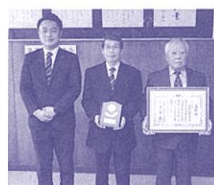
令和4年11月9日、サンビレッジ前の森町老人クラブ連合会花壇の後片付け作業を鳥崎八千代会が実施し、今年度の町老連花壇整備事業を終えました。



東森長寿会

全国老人クラブ連合会会長表彰 受賞報告会及び記念祝賀会

東森長寿会が道南地区の単位老人クラブとして14年ぶりに全国老人クラブ連合会会長表彰（優良老人クラブ表彰）を受賞いたしました。受賞を記念し、森町長 岡嶋康輔様への受賞報告会および東森生活館において記念祝賀会を開催いたしました。



森町ボランティア連絡協議会

令和4年度 所属団体交流会

11月16日、森町公民館において、令和4年度所属団体交流会を開催し、91名の参加がありました。当日は、「虹の会」、「港町なかよし会」の2団体に活動紹介発表をしていただきました。また講師として、森警察署から1名、函館警察署から2名をお招きし「特殊詐欺の巧妙な手口!」について寸劇披露や映像紹介、被害総額などの講演を行い、交流会の最後には今年最後の運だめしゲームとして「ビンゴゲーム」とチーム対抗「ジャンケン大会」が行われ、大盛況のなかで開催することが出来ました。



傾聴ボランティアひまわり

第14回全道傾聴フォーラム参加

令和4年11月20日、森町社協において、傾聴ボランティアひまわりが、第14回全道傾聴フォーラムにオンライン参加しました。傾聴ボランティアひまわりは、日頃より戸別訪問による傾聴活動やコロナ禍は休止となっておりますが施設における傾聴活動を行っております。本フォーラムの講演を聴き、傾聴には生活に潤いをあたえる効果があること、相手の話をただ聴くことの大切さや難しさを学びました。



ane妻サークル

サイエンス教室

令和4年10月22日、森町公民館においてサイエンス教室を開催いたしました。当日は函館工業高等専門学校の鈴木先生を講師として「紙飛行機」講習、森警察署水野警部補に防犯についてお話いただきました。



視察研修

令和4年11月22日、ane妻サークル視察研修が行われ、函館地方裁判所に見学にいきました。函館地方裁判所では、職員の方に裁判所のしくみについて説明いただいた他、模擬裁判を体験いたしました。



経済的な理由で生活に困っている方へ、自立に向けた相談を行い食料品等を提供します。

フードバンク活動事業

森町社会福祉協議会では、令和4年4月より生活困窮者に対する「フードバンク活動事業」による支援に取り組んでいます。

◆ 事業の内容

フードバンク活動事業は、経済的な理由で一時的に生活が困窮した世帯に、自立した生活が送れるよう相談による支援を行い、食料品等を無償で提供する事により地域における困りごとを地域全体で支え合う活動です。

また、利用されていない食料品等の寄付をお願いして事業を運営しますので「食品ロス」を減らし、資源の有効活用にもつながります。

(消費期限が近付いた食料品等は、町内の福祉関係事業所等に提供する場合がございます。)

※生活保護受給中の方は、ご利用できません。(申請中の方を除きます。)

◇フードバンク活動事業 利用者の状況 (令和4年9~11月) 7件

◇フードバンク活動事業へ寄付受付の状況(令和4年9月1日~11月30日現在)



寄付者	種類 / 食料品等
匿名様(個人)	現金
匿名様(個人)	お米
匿名様(個人)	お米
匿名様(個人)	現金
計4件	





森町社会福祉協議会・小型除雪機貸出事業について



- 森町社会福祉協議会では、自力で除雪を行うことが困難な高齢者、身体的な理由により除排雪することが困難な世帯の除雪（ボランティア）支援をする人〔※(例) 町内会・ボランティア団体・町民有志等〕に無償で小型除雪機を貸し出します。
- 除雪が入れない生活道路や通学路、歩道などの除排雪にも大変便利です。お気軽に申込みください。
- 詳しいことにつきましては、森町社会福祉協議会3-2280番へお問い合わせください。

小型除雪機貸出事業の利用について

- ① 森町社会福祉協議会：小型除雪機 3台 [森地区：2台・砂原地区：1台]
- ② 使用期間：令和4年12月中旬～令和5年3月《*この事業は、毎年冬期間実施します。》
- ③ 貸出対象：町内会・ボランティア団体・町民有志等…に貸出します。
- ④ 貸出期間：使用期間は3日間以内とします。（ただし、状況においては延長も可能です。）
- ⑤ 除雪機の運搬：運搬は、使用者が行います。*運搬用の軽トラックを貸出しますので、ご利用の方は申込みください。★付帯貸出用具：アルミスロープ・ガソリンタンク
- ⑥ 燃料は、使用者が使用後、満タンに入れて返却してください。
- ⑦ 申請者は、『小型除雪機利用申請書』を、森町社会福祉協議会・森町砂原支所に提出してください。
- ⑧ 利用希望者は、ボランティア保険に加入してください。
★保険料は、1人350円です。（*除雪機を操作する方）
★保険の申込みは、森町社会福祉協議会で受付します。



車両貸出事業の利用について

- 森町社会福祉協議会では、軽四トラックを無料で貸出します。この事業は、『小型除雪機貸出事業』に伴い、冬期間は除雪機の運搬用に『軽トラック』を無料で貸出するものです。
- その他、通年『車両貸出事業』として、町内会・ボランティア団体等の各種行事・事業等に無料で貸出します。
なお、燃料は実費負担といたします。

★詳しいことは、森町社会福祉協議会へお問い合わせください。（☎3-2280）



お詫び

日頃より共同募金活動に多大なるご支援ご協力をいただき心より感謝申し上げます。

この度、町民の方より、戸別募金活動において、本来、任意の募金であるはずが、最初から金額を記載した領収書を提示され募金徴収を求められたとのご意見を賜りました。

今後このようなことの無いよう、会議等々で周知徹底をまいります。ご迷惑をおかけし大変申し訳ございませんでした。

【森町共同募金委員会】

灯籠事業

町民の方がお亡くなりになった際に、町内の葬儀社（3社）のご厚意により社協の灯籠を供えさせていただいております。※地域福祉の推進は、住民参加が基本と考えられることから、現在社協では住民会員制を設け活動へのご協力をいただいております。このことから会員の方が亡くなられた際にはご冥福をお祈りし、各葬儀社さまのご協力のもと灯籠事業を実施しています。



【灯籠事業協賛葬儀社】

- ・(有)伊端造花店 (2-2374)
- ・(有)松 閣 園 (2-2827)
- ・(有)ひらた葬祭社 (8-2047)

善意のご寄付 ありがとうございます

前号から令和4年12月9日分までを掲載しています。

匿名様 100,000円

俳句「茅部栗吟社」

※興味のある方は、一緒に俳句を楽しみませんか。
お問い合わせは 2-5848 金谷
2-4707 葛西まで

かたくなに 録で稲刈る 老農夫
金谷 光則

栗飯に 諷い流す 夕餉かな
伊藤 喜笑

森町共同募金委員会ご当地ピンバッジ

第10弾の原画を募集いたします!!

今年のテーマは「自分が好きな森町をピンバッジにする」です。森町の名物や名所など、自分が好きな森町をピンバッジのデザインにし、作成ください。また、デザインには必ず「赤い羽根」、「森町(ひらがな・英語も可)」、「2023」を入れてください。見事、最優秀賞を獲得した原画を2023年森町共同募金委員会のご当地ピンバッジデザインといたします。

また、今年は小学生以下のお子様の絵を限定で、募集いたしますので、ふるってご応募ください。



令和4年度
「ホタッテちゃん」



令和5年度
「????」

問合せ 森町共同募金委員会(社協内) 3-2280

締切日：2月28日まで
提出方法：社協まで用紙を持参してね!

【編集・発行】社会福祉法人 森町社会福祉協議会
〒049-2326 茅部郡森町字御幸町3-2
電話：01374-3-2280 FAX：01374-3-2281
【印刷】株式会社 P&Sいわた
〒049-2313 茅部郡森町字森川町182
電話：01374-2-2355 FAX：01374-2-6344

年末年始のお知らせ

年末年始の業務は、

令和4年12月31日(土)から

令和5年1月5日(木)まで

休業とさせていただきます。